

令和元年度



学校要覧



札幌市立西岡中学校校歌
拓く未来に

作詞 五十嵐三典
作曲 棟方 良彦
編曲 加賀 清孝
補作 館

一 紫紺の連山陽に照り映えて

豊平川は沃野うるわす

高台に立ちて望めば

街並みにみる先駆の偉業

ここに集う若き友輩

生新の意気にぞもえる

二 舞い交う野鳥に胸躍らせて

ともがきの歌水面をわたる

すこやかに体軀をきたえ

受け継ぎてゆく進取の精神

ここに集う若き友輩

かけめぐる夢ぞふくらむ

三 肌さすま吹雪晴れゆきて

二十一世紀の道程は明けそめる

まことの英知ねりがき

未来にかける創造のうた

ここに集う若き友輩

みち拓く理想ぞ高し

ああ学舎

我らの西岡中学校

札幌市立西岡中学校

〒062-0033 札幌市豊平区西岡3条12丁目1番1号
TEL 011-583-3560・FAX 011-583-1216
ホームページ <http://www.nishioka-j.sapporo-c.ed.jp/>
E-mail nishioka-j@sapporo-c.ed.jp

●学校教育目標 豊かな人間性の啓発－豊かな自己を拓く New Frontier Spirit－

●学校経営の基底 信頼と敬愛

●具体的目標

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1. 生命を尊び、互いに敬愛し、協力し合う生徒（徳） | ～協力し合う人～ |
| 2. 広く知識を求め、創意と工夫力を備える生徒（知） | ～創り出す人～ |
| 3. 豊かな情操を備え、美しさを追求する生徒（情） | ～美しさを求める人～ |
| 4. 進取の気性と強い意志力で、試練に立ち向かう生徒（意） | ～逞しく生きる人～ |
| 5. 健康な心身を持ち、活力に富む生徒（体） | ～鍛える人～ |

●当面の目指す生徒像（求める生徒像）

- 自ら進んで学習し、適切な判断や問題解決ができる生徒
- 豊かな人間性と社会性を身につけた生徒

【学校経営の基本方針】

- 個性の伸長と主体的な学びを育み、社会に開かれた教育課程の編成・実施
- 学ぶ意欲を高める授業の創造と実践
- 人間性豊かな心と健やかな身体をもち、逞しく生きる力を育む教育の推進
- 生徒自らが自己実現に充足感をもち、主体的に判断し行動できる「生きる力」の育成

【学校経営の重点】

- 「学ぶ力」の育成
- 「豊かな心」の育成
- 「健やかな身体」の育成
- 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 教職員の指導力の向上と同僚性に基づいた協働体制
- 信頼に基づいた学校・家庭・地域社会との連携

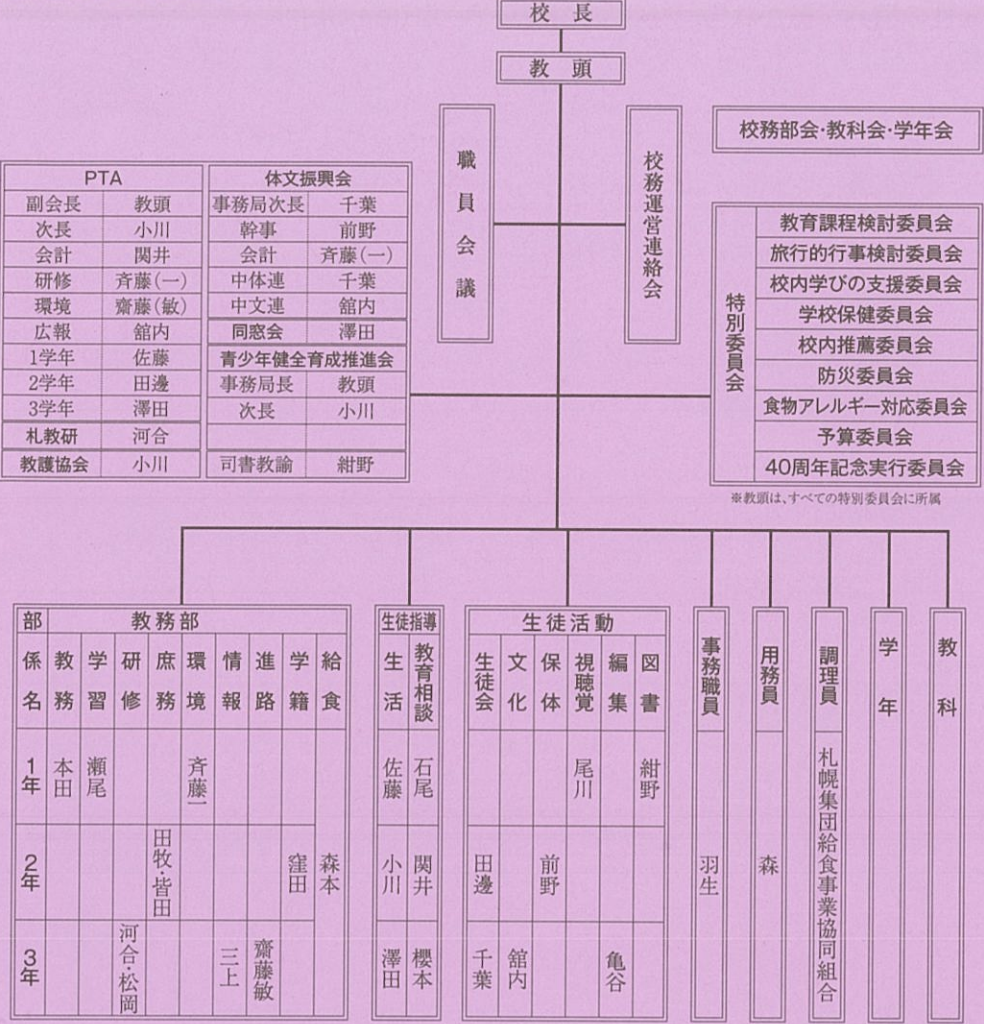
【学校経営の基になっている願いや期待】（3つの喜び）

- ・生徒にとって 「この学校で学ぶことが出来て良かった。もっと頑張ろう！」
- ・保護者・地域にとって 「この学校があって良かった。いろいろな面で協力したい！」
- ・教職員にとって 「この学校に勤めて良かった。更に、努力してみよう！」

教職員一覧

校長 泉 雅 仁 教頭 山 本 將 司													
	1 学 年				2 学 年				3 学 年				
	組	氏 名	教科	校 務	組	氏 名	教科	校 務	組	氏 名	教科	校 務	
学級担任	1	佐 藤 公 規	保体	生 活	1	田 邊 裕 磨	英語	生徒会	1	澤 田 康 裕	国語	生 活	
	2	紺 野 晶	国語	図 書	2	前 野 修 平	理科	保 体	2	松 岡 公 平	数学	研 修	
	3	石 尾 泰 章	社会	教育相談	3	田 牧 雅 也	数学	庶 務	3	櫻 本 真由美	英語	教育相談	
	4	瀬 尾 尚 隆	理科	学 習					4	河 合 博 子	音楽	研 修	
					6	皆 田 恵 美	特支	庶 務	6	亀 谷 明日菜	特支	編 集	
副担任	1	尾 川 洋 一	数学	視聴覚	1・2	小 川 勝	保体	生 活	1・2	館 内 徹	美術	文 化	
	1	安 西 優 花	数学		3	窪 田 優 子	国語	学 籍	3	齋 藤 敏 之	英語	進 路	
	2	本 田 均	技家	教 務					4	千 葉 学	社会	生徒会	
	3・4	斉 藤 一 幸	理科	環 境					6	三 上 拓 哉	特支	情 報	
養護教諭		関 井 直 恵		教育相談	用 務 員		森 勝 弘		学校図書館司書		近 真希子		
事務職員		羽 生 有 紀		学校事務	校 務 助 手		遠 藤 美千恵						
栄養教諭		森 本 洋 子			スクールカウンセラー		吉 川 暢						

校務分掌組織図



日課表

生徒登校	8:20~ 8:30
職員打合せ	8:20~ 8:25
学 活	8:30~ 8:35
西岡タイム	8:35~ 8:45
1 校 時	8:55~ 9:45
2 校 時	9:55~10:45
3 校 時	10:55~11:45
4 校 時	11:55~12:45
給食準備	12:45~12:55
給 食	12:55~13:20
昼 休 み	13:20~13:40
5 校 時	13:45~14:35
6 校 時	14:45~15:35
月学活	15:40~15:45
火清 掃	15:45~16:00
水 下 校	~16:40
金学活	14:40~14:45
清 掃	14:45~15:00
下 校	~16:40
部活動終了	夏期 ~18:30 冬期 ~18:00

通学区域と地域の様子

西岡1条10丁目~11丁目	・豊平区と南区の境界線（以東） ・福住と西岡と羊ヶ丘の字界並びに西岡と有明の字界（以西） ・市道澄川・福住線及び道道西野・真駒内・清田線（以南） 本校は、月寒川と望月寒川に南北を挟まれた海拔124m余り南北約6kmにわたる細長い帯状の西岡丘陵の南西部に位置する。高陵台地で札幌の南部に位置することから、自然の豊かな眺望絶景の住宅地として発展している地域である。
西岡2条10丁目~14丁目まで	
西岡3条10丁目~13丁目まで	
西岡4条10丁目~14丁目まで	
西岡5条11丁目~15丁目まで	
福住3条12丁目	
羊ヶ丘（6番地・7番地）	

部活動

部活動名	スポンサー	部 未 設 置 種 目
軟 式 野 球	佐藤 公規・千葉 学	(大会のみ参加)
サ ッ カ ー	松岡 公平・本田 均	剣道
陸 上 競 技	石尾 泰章・斉藤 一幸	水泳
男子バレーボール	亀谷明日菜・尾川 洋一	体操
卓 球	田牧 雅也・櫻本真由美	フィギュアスケート
男子バスケットボール	小川 勝・三上 拓哉	
女子バスケットボール	紺野 晶・前野 修平	
吹 奏 楽	河合 博子	
美 術	館内 徹	

学級在籍数

(5月1日現在)

年\組	1組	2組	3組	4組	6組	合計	全 校
1年	男	19	18	19	19	75	男 209
	女	12	13	13	12	50	
	計	31	31	32	31	125	
2年	男	19	19	19		57	女 137
	女	13	13	12		38	
	計	32	32	31		96	
3年	男	18	19	18	18	73	学級数 12
	女	12	12	12	13	49	
	計	30	31	30	31	125	

父母と教師の会役員

会 長	今野 純子 (3-2)	事務局次長	小川 勝 (教諭)
副 会 長	宮前多美子 (3-2)	会 計	関井 直恵 (教諭)
	福士 妙子 (3-4)	会 計	澤田石恵美子 (3-1)
	山本 将司 (教頭)	会計監査	谷口 衣美 (1-4)
事務局次長	桜田 延香 (3-3)	会計監査	森竹亜友子 (2-3)
事務局次長	入井 千草 (1-3)	顧問	泉 雅仁 (校長)

校章



校章制定 昭和55年11月1日
校章デザイン 五十嵐 三典

台座は、西岡の特産馬れいしよの花をアレンジして地域の学校を表すと共に、五つの花弁に本校教育目標の五項を象徴させた。中央部の円には、豊かで円満、調和のとれた人

間性と永久の平和の希求をこめた。

また、内部の四線は、四者（生徒・教師・保護者・地域）一体となった教育推進の姿を描き、地域西岡の丘陵を段差にて表現すると共に、あせらず教育目標の具現に一段一段と迫る歩みをも加え、中央部の「西」と丘陵四線の形にて校名をあらわしたものだ。

西岡中学校の39年間の歩み

昭和55年	11月1日	札幌市64校目の中学校として設置 校長 五十嵐 三典 教頭 池田正昭 発令 えんじ色ブレザーの制服を制定
昭和56年	3月25日	移籍生徒受入れ（羊丘中32名・澄川中399名）
	3月26日	西岡中学校開校式
	4月7日	第1回入学式（新入生260名）
昭和57年	3月15日	第1回卒業証書授与式（卒業生208名）
	8月27日	プール完成
昭和59年	5月18日	第3期増築工事
昭和60年	4月1日	第2代校長 佐藤 孝成着任 西岡開基百周年
	10月2日	開校5周年式典 記念樹オンコ3本植樹
昭和63年	4月1日	第3代校長 成田 茂雄着任
平成2年	11月1日	開校10周年記念集会
平成3年	4月1日	第4代校長 村上 文男着任
	8月17日	女子バスケットボール部中体連全国大会出場
平成4年	10月21日	コンピューター室完成
平成5年	4月1日	第5代校長 谷津 敏着任
	8月2日	米国姉妹校交流でオレゴン州タブマン 中学校より生徒2名来校
	8月17日	女子バスケットボール部中体連全国大会出場

平成6年	1月16日	新生徒心得スタート
平成7年	2月17日	生徒会で阪神大震災義捐金募金活動
	4月1日	第6代校長 佐藤 甫着任
	10月5日	開校15周年記念植樹 グランド周辺に桜植樹
平成8年	12月2日	格技場完成
平成9年	4月1日	第7代校長 畠山 清着任
	8月30日	テニスコート開き
平成11年	4月1日	第8代校長 鈴木 勝着任
	10月1日	生徒会でユニセフ・台湾地震募金
平成12年	6月9日	開校20周年記念花壇作成
	11月2日	開校20周年の各行事・学校祭で西岡中の 「軌跡」を振り返る
	12月2日	格技場開き
平成13年	4月1日	新1年生から紺色ブレザーの制服に変更
平成14年	10月29日	学校祭を「総唱会」（総合学習と合唱の 発表会）に変更
	10月30日	アルミ缶リサイクルで車イスを福祉施設へ寄贈
平成15年	4月1日	第9代校長 後藤 正弘着任
平成16年	6月16日	「地球のステージ」をPTAと協力し開催、鑑賞 特別支援教育で真駒内養護学校の生徒が 来校し授業交流開始（2回実施）
	10月13日	開校25周年記念植樹 ノムラカエデ3本植樹
平成17年	11月21日	第10代校長 細川 貢四朗着任
平成18年	4月1日	総唱会を総合学習発表会と合唱祭に分けて実施
	9月28日	国連軍縮会議に3年生が招待され見学する
平成19年	8月28日	アフリカ諸国の青年教師訪問団と交流する
平成20年	10月28日	合唱祭に真駒内養護学校の生徒が来校して 合唱交流
	12月10日	南太平洋諸国研修員訪問団と交流する
平成21年	4月1日	第11代校長 小林 潤着任
	8月18日	豊平区生徒会サミット参加
平成22年	10月1日	開校30周年記念式典
平成23年	3月22日	東日本大震災募金活動・寄せ書き実施
	8月19日	豊平区生徒会サミット参加
平成24年	4月2日	第12代校長 岡澤 邦彦着任
平成25年	7月30日	第20回フラワーコンサート吹奏楽部参加
平成26年	9月30日	耐震工事完了
平成27年	1月16日	太陽光発電設備工事完了
	4月1日	第13代校長 鈴木 康裕着任
平成28年	4月1日	特別支援学級開設
平成29年	4月1日	第14代校長 若松 尚代着任
平成31年	4月1日	第15代校長 泉 雅仁着任

令和元年度 札幌市立西岡中学校 校舎平面図

